

平成29年3月31日

学習指導改善調査研究事業
協力校 学 校 長 様

新潟県小学校教育研究会
会 長 近 藤 朗

学習指導改善調査・協力校の取組について（お願い）

早春の候、貴職におかれましてはますますご健勝のこととお喜び申し上げます。
さて、標記の件につきまして、下記のようにご協力をお願いいたします。

記

1 協力校の役割

- 学習指導改善調査のテストに学校全体で取り組み、その過程や結果、テスト後の学習指導の改善等を紹介する。
- 協力校の取組は、貴校や県小教研のホームページでの公開や郡市報告会等での発表を通して、教育実践を県下に広く紹介し、他校の取組に役立てていただく。
- 「公開校」は、協力校の中で、全県に向けて公開授業（実践事例報告会）を行う。（全県で4校、すでに決定済み）
- 協力校は原則として2年間継続して取り組む。

2 協力校の活動内容

① 学習指導改善調査研究事業の主旨に沿った授業改善に学校全体で取り組む。

- ・ 学習指導改善調査のテストを実施、採点した結果から課題を明らかにする。
- ・ 課題を解決するための授業改善を校内で検討する。
（県小教研から提供する分析、正答率比較グラフ、校内研修の手引き（「すくらe」にも掲載）、指導案などを活用してもよい。）
- ・ 学習指導改善調査でねらう力を育てるために行った授業実践の紹介でもよい。
- ・ 取り組む方法や内容、重点のおき方は各校に一任する。
- ・ 各校のそれまでの研究や研修を生かした形で進めてよい。

② 取組の成果や実践例をホームページや郡市報告会等で紹介する。

- ホームページ上での公開については、以下の2つから選択する。
 - ア) 各学校のホームページ上に「協力校の取組（仮称）」コーナーを設けて、県小教研のホームページからリンクをはる。
 - イ) 各学校で原稿をまとめ、データを県小教研に送付する。それを県小教研のホームページ上で公開する。
- 郡市事務局の要請に応じる形で、郡市報告会などで実践例を発表する。

3 「協力校の研究の概要」の提出について

- 「協力校の研究の概要」に必要事項をご記入して事務局にメールで提出する。
 - ・ 記入用紙はメールで配信する。
（県小教研HPからダウンロードできるようにする予定）
 - ・ 昨年度の「協力校の研究の概要」、実践報告をHP上で見ることも可能。
<http://www.niigata-inet.or.jp/k-shoken/program.html>
 - ・ 締切 5月31日（水）

※その他、不明な点は県小教研事務局までお問い合わせください。

新潟県小学校教育研究会 事務局 貝沼浩晃
〒950-0908 新潟市中央区幸西3-3-1 じょいあす新潟会館2階
TEL 025-290-2231 FAX 025-245-6060
E-mail k-shoken@niigata-inet.or.jp http://www.niigata-inet.or.jp/k-shoken/